



梅雨明け！

今日、ようやく梅雨明けが発表されました。平年より1日早いとのこと。

そして、今日は、1回目中止となった6年生の水泳学習もようやくできました。これで、全学年とも水泳学習ができました。2回とも実施できたのは2年生だけでしたが、どの学年の子供たちも笑顔で「楽しかった。」という感想を聞かせてくれました。いよいよ夏休みです。

【ひまわり、高いものは3mほどです。】



今年もお願いします！ 「朝のあいさつ運動」

一昨年、昨年と、大好評(?)だった「保護者のみなさんによる朝のあいさつ運動」を、今年も9月下旬ごろから行います。(そろそろ暑さもしのぎやすくなるはず。)

毎朝、7時45分ごろから8時10分ごろまで。1年生から、学級の名簿順に4人程度の保護者の皆さんにご協力いただきます。そのまま、朝の会、授業もご覧ください。ご都合のつく方のみで実施します。詳しくは、後日連絡します。

夏休みの課題について

夏休みが近付くと気になるのは『夏休みの宿題』です。宿題の量は今年もほぼ昨年同様です。(以前よりは減っています。)

「知識の生存率」という言葉があります。覚えた知識は使わなければ消えていく。という当たり前と言えば当たり前のことです。が、しっかり身に付くまでは繰り返し使うことがやはり大切です。

そこで夏休みには、これまでの学習内容を振り返る課題が出ることになります。各学年から出される夏休みの課題で、これまでの復習の内容にあたるもの(「サマーワーク」のようなもの)についてはどの学年も利用します。特に1年生から3年生までは、「お家の方にマル付けをしてもらいましょう。」と夏休みのしおりに書かせていただきました。自分の頑張りを分かってもらえる機会です。お家の方に見てもらおうということで、子供たちは喜ぶはず。

夏休みは44日間あり、「この間に普段の学校生活ではできないようなことをしてもらいたい。」「家庭での楽しい時間を過ごしてもらいたい。」と、学校では考えますが、保護者の皆さんは子供たちと同じように休みになるわけではありません。ですから、きっちりとマル付けをしていただくということではありません。できる範囲でけっこうです。

ご家庭で、お子さんの学習の内容や状況(先生の教え方についても、ぜひ!)について、親子で話し合う機会としていただきたいと思います。なお、高学年では、自己採点をするものとします。自分の学習状況を自覚するものとして、さらに、自分学習を進めて「自分で自分の課題を知り、それを解決する力」を付けていきたいと考えています。

今年も『自分学習メニュー表』を子供たちに渡してあります。子供たちが自分学習(自主学習)を進める際に、「具体的にどんなことをすればよいのか?」の参考にしてもらいたいと先生たちが作りました。親子でご覧いただき、ぜひ自分学習に生かしてください。

夏休みには、各種コンクールの作品募集もあります。お子さんの得意な分野を生かせる(発見する)機会となると考えて、無理のない範囲で、チャレンジしてみるように声をかけてください。

いずれにしても、保護者の皆さんの勉強した時のことや「夏休み、こんなことがあったよ」というエピソードなどをお話していただければ、お子さんも喜ぶことでしょう。

子供が小学生でいる時間は、あっという間に過ぎます。今を、ぜひ大切に。

